

ネットワークカメラ屋外仕様設置工事説明書



※本ドキュメントは予告なしにアップデートされることがあります。

改訂11版：2013年6月17日

設置工事説明書改定変更履歴

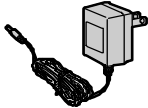
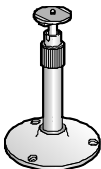
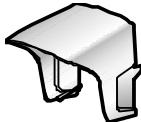
Rev.No.	変更日付	変更内容	変更理由
初版	2002. 6. 3	初版発行	
改訂 1 版	2002. 6. 26	6. I/O コネクタについて I/O コネクタの説明/適合するケーブル仕様/コネクタケーブルの取り外し方/コネクタ接続時の注意事項を削除。 9. AC アダプター外形図 AC アダプター質量を追記。 11. 製品外形図 KX-HCM130 及び KX-HCM170 の製品外形図に詳細寸法を追記。	『Panasonic ネットワークカメラ 用外付けセンサー取付説明書』側に記載内容を集約させたため。 - ユーザー問い合わせ内容を反映。 - ユーザー問い合わせ内容を反映。
改訂 2 版	2002. 7. 24	11. 製品外形図 KX-HCM130 及び KX-HCM170 の製品外形図に詳細寸法を追記。	ユーザー問い合わせ内容を反映。
改訂 3 版	2002. 11. 6	11. 製品外形図 KX-HCM130 及び KX-HCM170 の製品外形図に壁側面取付図を追加。	ユーザー問い合わせ内容を反映。
改訂 4 版	2003. 1. 1	帳票フォーマットを変更	弊社社名変更のため。
改訂 5 版	2004. 4. 1	帳票フォーマットを変更	帳票変更のため。
訂 6 版	2004. 11. 25	- 表紙タイトルを変更。 - BB-HCM331 及び BB-HCM371 の付属品一覧を追加 4. BB-HCM331 及び BB-HCM371 の工場出荷時に戻す手順を追記。 7. 屋外設置時の推奨部品に BB-HCM331/371 用を追記。 9. AC アダプター外形図に BB-HCM331/371 用を追記。 11. コネクタカバー外形図を追加	- 対象機種に BB-HCM331 と BB-HCM371 を追加の為。 - ユーザー問い合わせ内容を反映。
改訂 7 版	2007. 04. 13	- BB-HCM531 の付属品一覧を追加 4. BB-HCM531 の工場出荷時に戻す手順を追記 7. 屋外設置時の推奨部品に BB-HCM531 用を追記 - パナフレキ品番を追加 9. AC アダプター外形図に BB-HCM531 用を追記。 11. コネクタカバー外形図に BB-HCM531 用を追加	対象機種に BB-HCM531 を追加の為。 パナフレキ品番が変更された為。

改訂 8 版	2008. 9. 25	・ BB-HCM547 屋外設置時の配線の防水処理方法を追加	・ 対象機種に BB-HCM547 を追加の為。
改訂 9 版	2009. 9. 2	・ 付属品一覧・設置例に BB-HCM735 を追加	・ 対象機種に BB-HCM735 を追加の為。
改訂 10 版	2012.3.7	・ 付属品一覧・設置例に BB-SW175/172 を追加 ・ パナソニック コミュニケーションズ ⇒パナソニック システムネットワークスに変更	・ 対象機種に BB-SW175/172 を追加の為。 ・ 社名変更の為。
改訂 11 版	2013.6.17	・ 付属品一覧・設置例の対象機種に BB-SW174W を追加	・ 対象機種に BB-SW174W を追加の為

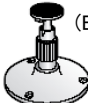
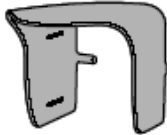
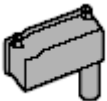
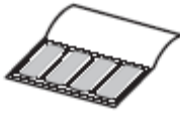
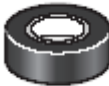
カメラ設置を行う前の確認事項

カメラの設置工事を始める前に下記に付属品がそろっているか確認してください。

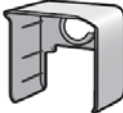
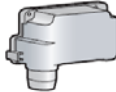
(KX-HCM130/170 付属品)

	品名	数量	イラスト図
1	AC アダプター	1 個	
2	スタンド	1 個	
3	日よけハウジング	1 個	
4	ゴムカバー	1 個	
5	ねじ A コネクターカバー 日よけハウジング 固定用	5 本	
6	コネクターカバー (Oリングゴム付)	1 個	
7	パテ	1 セット	
8	ねじ B (スタンド取付用)	3 本	
9	自己融着テープ	1 個	

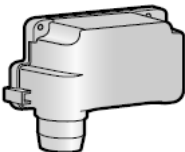
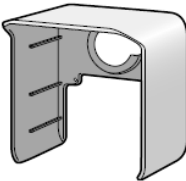
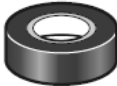
(BB-HCM331/371 付属品)

	品名	数量	イラスト図
1	AC アダプター	1 個	
2	AC コード	1 個	
3	スタンド	1 個	 (BB-HCM331 用)  (BB-HCM371 用)
4	日よけハウジング	1 個	
5	ねじ A コネクターカバー 日よけハウジング 固定用	4 本	
6	コネクターカバー (シリコンゴム付)	1 個	
7	パテ	1 セット	
8	ねじ B (スタンド取付用)	3 本	
9	自己融着テープ	1 個	

(BB-HCM531/735 付属品)

	品名	数量	イラスト図
1	ACアダプター (BB-HCM531 のみ)	1個	
2	ACコード (BB-HCM531 のみ)	1本	
3	延長コード (BB-HCM531 のみ)	1本	
4	スタンド	1個	
5	日よけハウジング	1個	
6	コネクターカバー (シーリングゴム付)	1個	
7	ねじA 日よけハウジング/ コネクターカバー固定用:4本 安全ワイヤー固定用:1本	5本	
8	ねじB スタンド固定用:3本 安全ワイヤー固定用:1本	4本	
9	ワッシャー大,小	各1	
10	安全ワイヤー	1本	
11	自己融着テープ	1個	
12	防水スポンジ	1個	

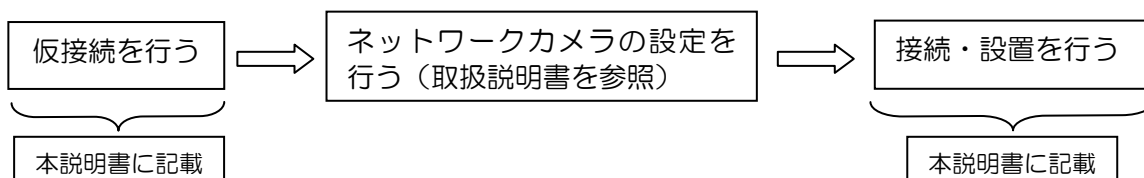
(BB-SW175/172/SW174W 付属品)

	品名	数量	イラスト図
1	スタンド	1 個	
2	コネクターカバー	1 個	
3	日よけハウジング	1 本	
4	ねじ A	5 本	
5	ねじ B	4 本	
6	ワッシャー小	1 個	
7	ワッシャー大	1 個	
8	落下防止ワイヤー	1 本	
9	自己融着テープ	1 個	
10	防水スポンジ	1 本	
11	電源用端子台	1 個	

設置上の注意点

- ① 軒下など直射日光の当たりにくく、雨や風が直接あたらないところに設置してください。
- ② 海岸の近くや直接潮風が当たる場所、温泉地の硫黄環境への設置は避けてください。（塩害などにより製品寿命が短くなることがあります。）
- ③ 冷・暖房機の近くには設置しないでください。
- ④ 振動の激しい場所には設置しないでください。
- ⑤ 配線工事は、電気工事士の方が行ってください。
- ⑥ 設置・配線工事の際の壁への穴あけ、電源コードやケーブルの固定は、屋内配線・屋内配管を傷つけないようにしてください。
- ⑦ 壁や天井に設置時は、AC アダプターを差し込んだ後、落下しないように対策を行ってください。
- ⑧ レンズカバーにキズや汚れをつけないでください。
- ⑨ 屋外設置時は、屋外用の電源ボックスを設置して付属の AC アダプターをその中に入れて、使用してください。（AC アダプターの使用可能範囲は、-20℃～50℃です。）
- ⑩ 屋外設置時は、電源コード、LAN ケーブルなどは、コンジットパイプまたは、電線管などを使用し、防水処理を行ってください。
- ⑪ 土中配線、空中配線はしないでください。（ネットワークカメラおよびカメラを接続するハブなどに雷などの影響を受けることがあります。）

1. 設置工事の流れ



2. 仮接続のしかた

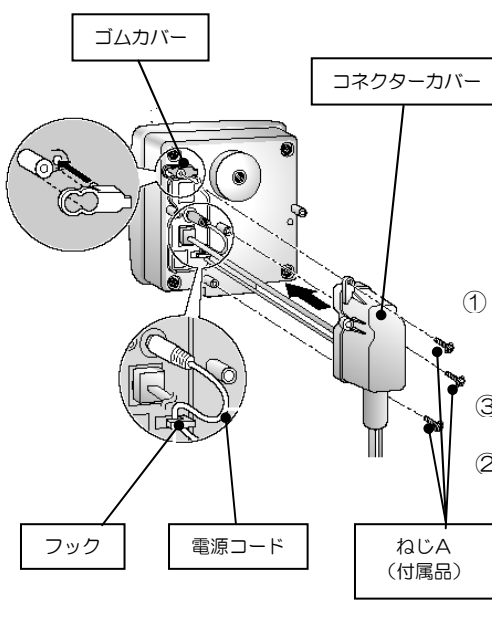
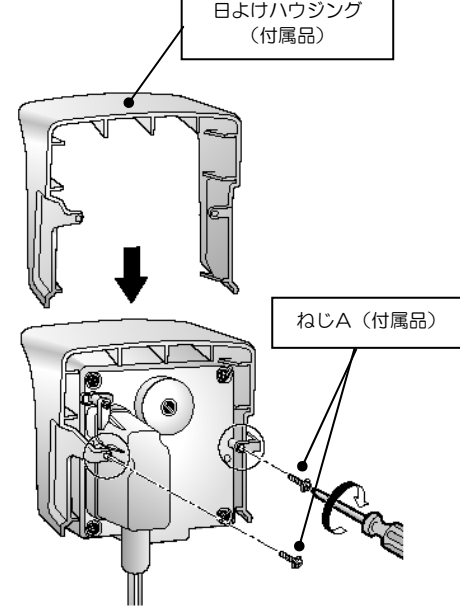
ケーブル類の接続及びコネクタカバーの取付の際は、レンズカバーに傷をつけないように、やわらかい布等で保護して作業をおこなってください。
 ※以下は、KX-HCM130 の例を示す。

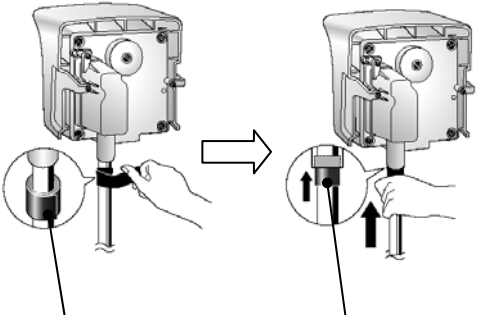
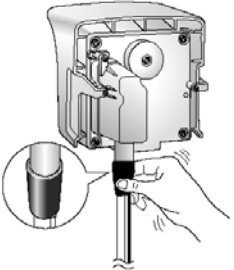
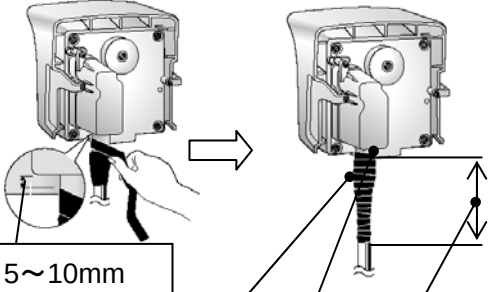
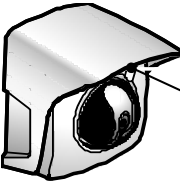
イラスト図	作業手順
The diagram illustrates the temporary connection setup for the KX-HCM130 camera. It shows the camera unit with various ports. A power cord is connected to the DC IN jack. An Ethernet cable is connected to the Ethernet jack. The I/O connector is shown separately. Arrows indicate the connection paths for power and data.	付属のコネクタカバーにケーブル類を通して接続する。 ① Ethernet ケーブルと電源コードをコネクタカバーに通す。 ② 電源コードを DC IN ジャックに差し込む。 ③ Ethernet ケーブルを Ethernet ジャックに差し込む。 ④ AC アダプターをコンセントへ差し込む。 （お願い） ▪ ネットワークカメラをパソコンへ直接接続する場合は、必ず Ethernet ケーブル（カテゴリー5のクロスケーブル）を使用してください。

3. 取扱説明書によるネットワーク設定後の設置のしかた

※ KX-HCM170 において、無線接続をされる場合は、ネットワークカメラの設定後、Ethernet ケーブルを取り外してください。

※ 以下は、KX-HCM130 の例を示す。

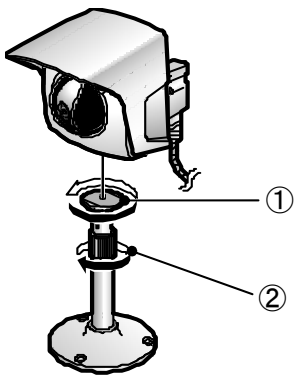
No.	イラスト図	作業手順
1		電源コードをフックに通し、ゴムカバーとコネクターカバーを取り付ける。 ① 電源コードをフックに通す。 ② ゴムカバーは、浮きなどがないように確実に押し込む。 ③ ねじA（付属品）を①～③の順に取り付ける。 電源コードは、コネクターカバーに噛みこまないことを確認して、ねじ締めを行う。
2		日よけハウジングを取り付ける。

No.	イラスト図	作業手順
3	 同じ所に巻き付ける コネクタカバーの中に押し込む	防水処理を行う。 パテ(付属品) 4枚の内3枚をケーブル類に巻き付け、コネクタカバーの中に押し込む。 パテ (3枚) は同じ所に巻き付けてください。
		残りのパテ1枚をコネクタカバーとケーブル類に巻き付け、パテ部を押して形をととのえる。
	 5~10mm テープは、半分くらい重ねながら巻く 通気口があります。ふさがないでください。 テープ処理長さ 100~120mm	自己融着テープ(付属品)を2倍くらい伸ばしながら巻く。 自己融着テープは、ケーブル類をスタンドに固定するときにも使いますので、少し(約 200mm)残してください。 (天井または壁に取り付けるときのみ)
	 インジケータ	有線で接続する場合は、Ethernet ケーブルをパソコンに接続し、インジケータが緑色に点灯していることを確認してください。

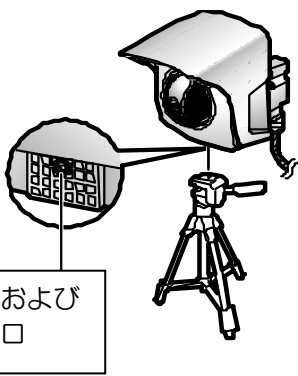
設置は、下記の4通りの中から選択してください。

- ① スタンドに取り付ける
- ② 三脚に取り付ける
- ③ 天井に取り付ける
- ④ 壁に取り付ける

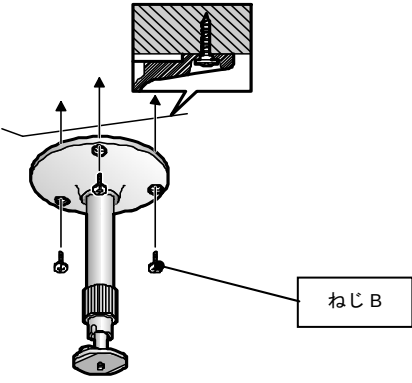
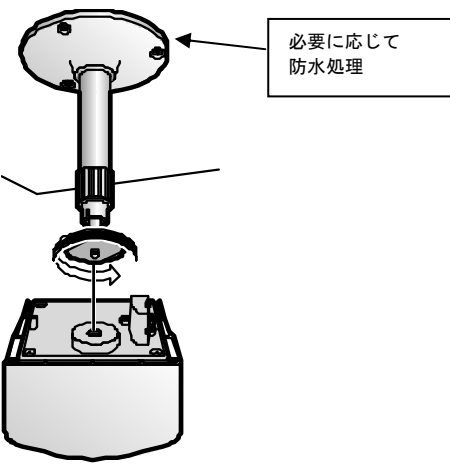
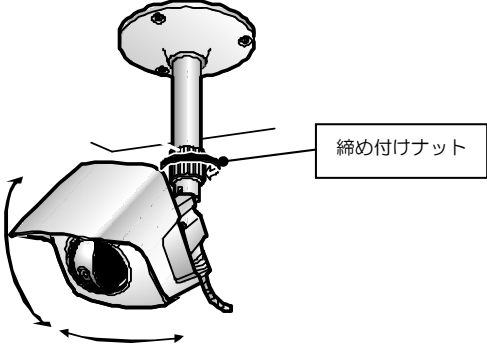
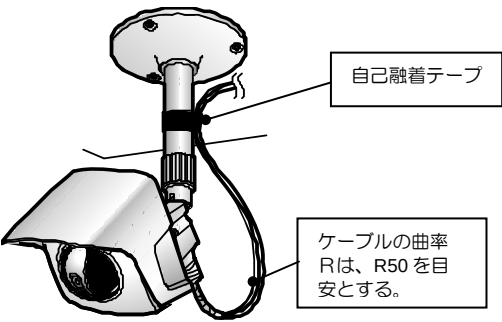
【スタンドに取り付けるとき】

No.	イラスト図	作業手順
1		① 取り付けねじを固定する。 ② 締めつけナットを固定する。

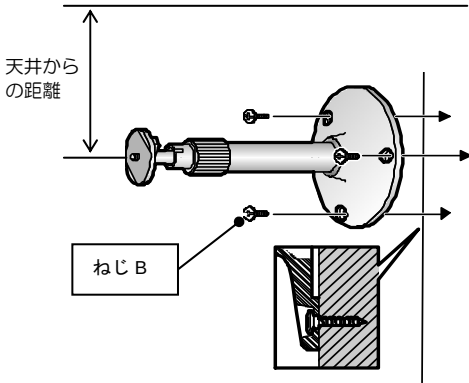
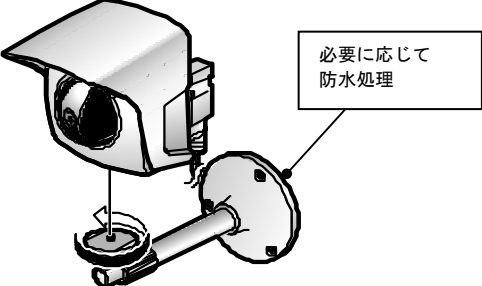
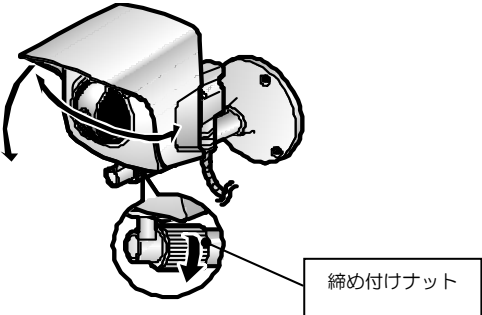
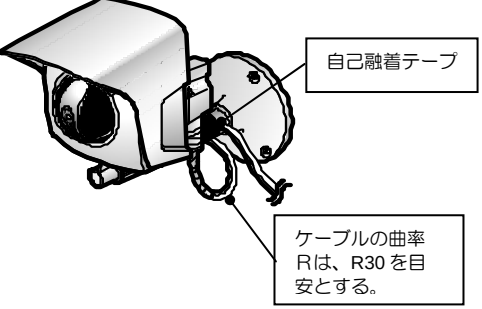
【三脚に取り付けるとき】

No.	イラスト図	作業手順
1	 スタンドおよび 三脚取付口	カメラ本体の三脚取付口に三脚側のネジをセットし、固定する。

【天井に取り付けるとき】

No.	イラスト図	作業手順
1		天井にねじ B（付属品または設置場所によっては現場調達）でスタンドを取り付ける。 （お願い） ▪ 木材などの梁がある所に確実に取り付けてください。（ネットワークカメラが落ちて破損することがあります。） ▪ 天井の材質にあわせて、ねじなどを準備してください。
2		ネットワークカメラをスタンドに確実に取り付け。 取り付けたあと、スタンドのまわりを必要に応じて防水処理（コーキング）をしてください。
3		ネットワークカメラの角度を調整し、スタンドの締め付けナットで確実に固定する。
4		ケーブルをたるませて、付属の自己融着テープでスタンドに固定する。 （お願い） ・ ネットワークカメラを天井に取り付けるときは、ネットワークカメラの上下を間違えないでください。逆さまに取り付けると画像が逆になります。 ・ インジケーターのある方を必ず上側にして取り付けてください。逆さまに取り付けると、画像が逆になります。

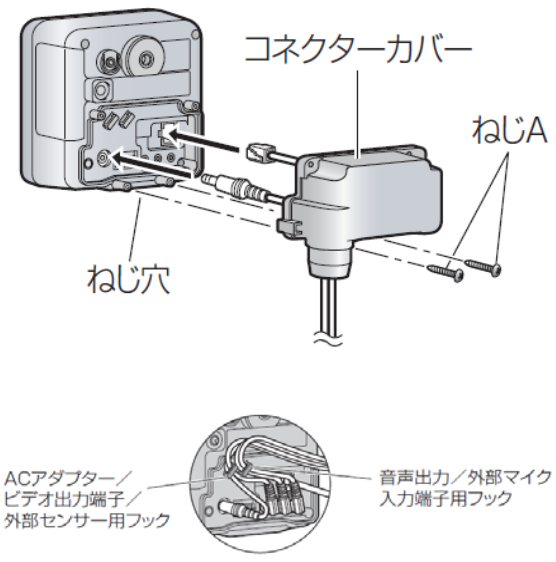
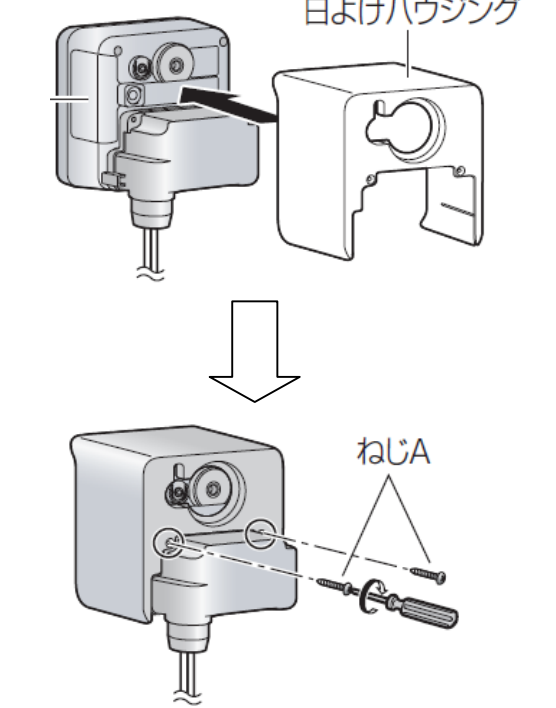
【壁に取り付けるとき】

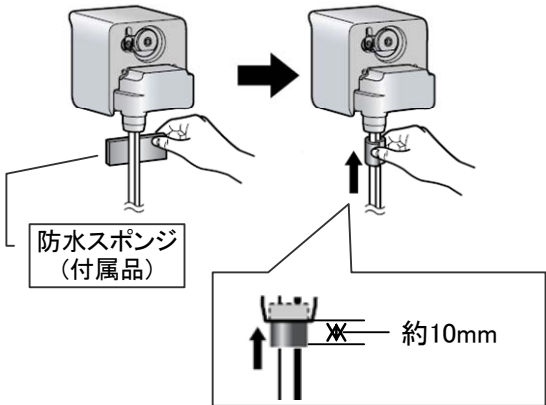
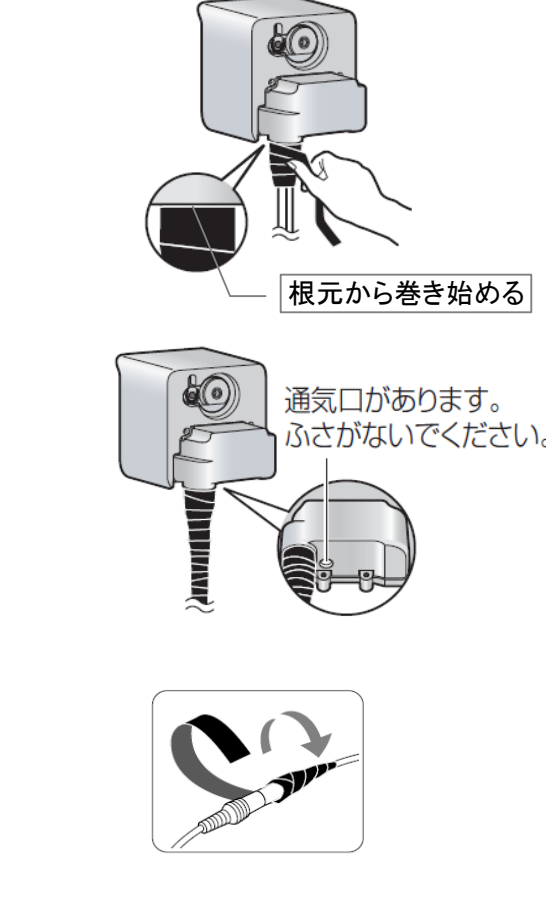
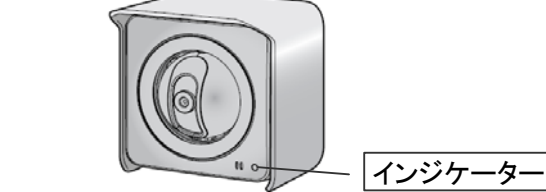
No.	イラスト図	作業手順
1		壁にねじ B（付属品または設置場所によって現場調達）でスタンドを取り付ける。 （注意事項） KX-HCM130 の場合 天井より 165mm 以上はなしてください。 （カメラが天井に当たり、取り付けできません。） KX-HCM170 の場合 天井より 240mm 以上はなしてください。 （アンテナが天井に当たり、取り付けできません。） BB-HCM331 の場合 天井より 165mm 以上はなしてください。 （カメラが天井に当たり、取り付けできません。） BB-HCM371 の場合 天井より 165mm 以上はなしてください。 （カメラが天井に当たり、取り付けできません。） （お願い） ▪ 木材などの梁がある所に確実に取り付けてください。 （ネットワークカメラが落ちて破損することがあります。） ▪ 壁の材質にあわせて、ねじなどを準備してください。
2		ネットワークカメラをスタンドに確実に取り付け。 取り付けたあと、スタンドのまわりを必要に応じて防水処理（コーキング）をしてください。
3		ネットワークカメラの角度を調整し、スタンドの締め付けナットで確実に固定する。
4		ケーブルをたるませて、付属の自己融着テープでスタンドに固定する。 （お願い） インジケータのある方を必ず上側にして取り付けてください。逆さまに取り付けると、画像が逆になります。

※ 以下は、BB-HCM531/735 の例を示す。

お願い

防水処理を行うには、あらかじめ AC アダプターのコード、イーサネットケーブルなどを市販の CD 管などに通しておく必要があります。

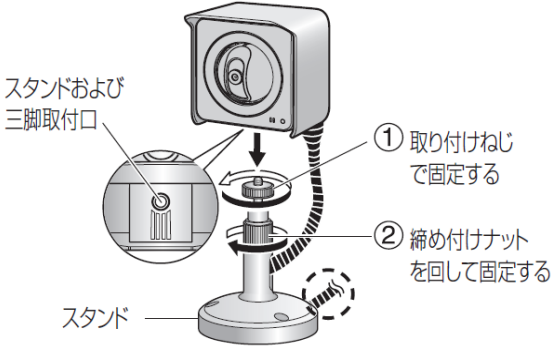
No	イラスト図	作業手順
1	 コネクターカバー ねじ穴 ねじA ACアダプター/ ビデオ出力端子/ 外部センサー用フック 音声出力/外部マイク 入力端子用フック	ACアダプターのコード、イーサネットケーブルなどの必要なケーブル類を、コネクターカバー(付属品)に通してカメラに接続する。 ①ケーブル類をフックに通す。 ②ねじA(付属品)を取り付ける。 ケーブル類がコネクターカバーに噛みこまないことを確認してねじ締めを行う。
2	 日よけハウジング ねじA	日よけハウジング(付属品)を取り付ける。 ①ねじA(付属品)を取り付ける。

No	イラスト図	作業手順
3	 防水スポンジ (付属品) 約10mm	防水処理を行う。 防水スポンジ(付属品)をケーブル類に巻き付け、コネクターカバーの出口から防水スポンジが約10mmでる状態まで押し込む。
4	 根元から巻き始める 通気口があります。 ふさがないでください。 インジケーター	自己融着テープ(付属品)をコネクターカバーの出口から約20cmの長さまでケーブルを巻く。 (三脚に取り付けるときは、三脚の高さに合わせて適当な長さまでケーブルを巻く。) ※1 防水スポンジの部分は特にしっかりと(3～4回)巻く。 ※2 ケーブルを巻くときは、テープを2倍の長さまで引き伸ばして、重ねて巻く。 延長コードを使用する時は、延長コードの接続部分も自己融着テープを巻く。
5	 インジケーター	ACアダプターのコードをAC電源に、イーサネットケーブルをパソコンに接続し、インジケーターが緑色に点灯していることを確認してください。

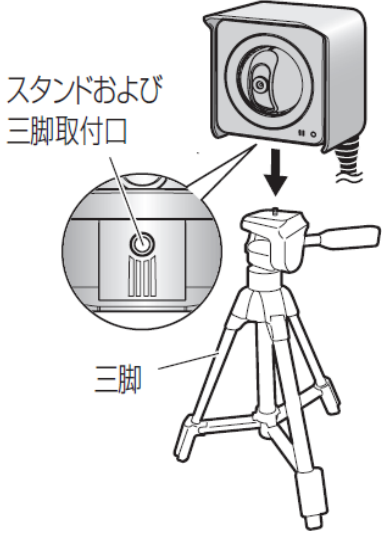
設置は、下記の4通りの中から選択してください。

- ⑤ スタンドに取り付ける
- ⑥ 三脚に取り付ける
- ⑦ 天井に取り付ける
- ⑧ 壁に取り付ける

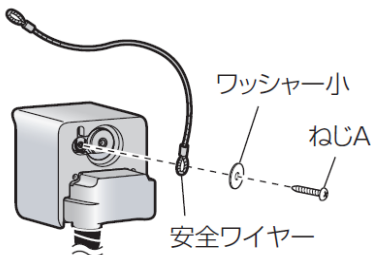
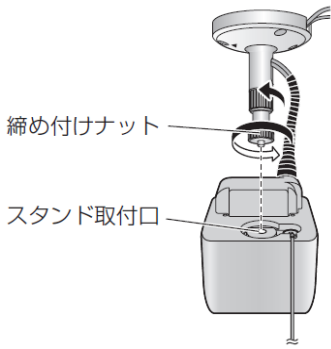
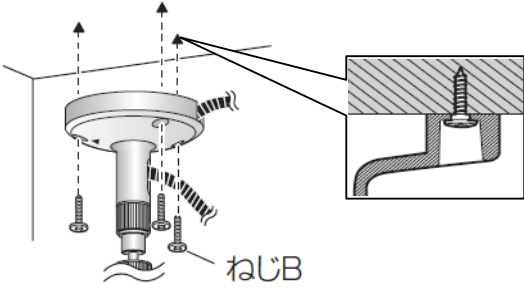
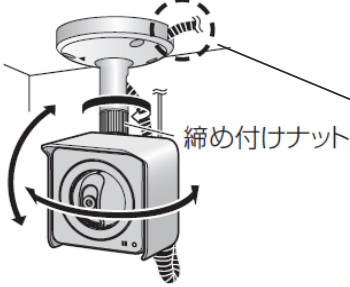
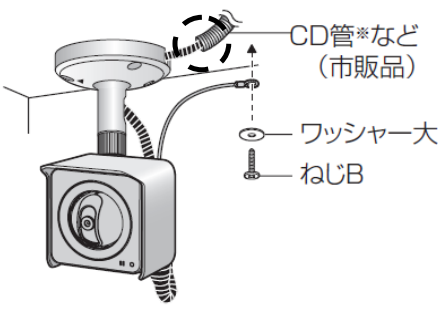
【①スタンドに取り付けるとき】

No.	イラスト図	作業手順
1		①取り付けねじでカメラとスタンドを固定する。 ②締め付けナットを回して、スタンドの向きを固定する。

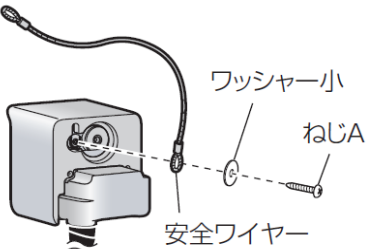
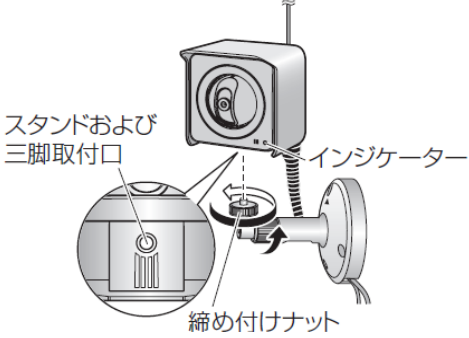
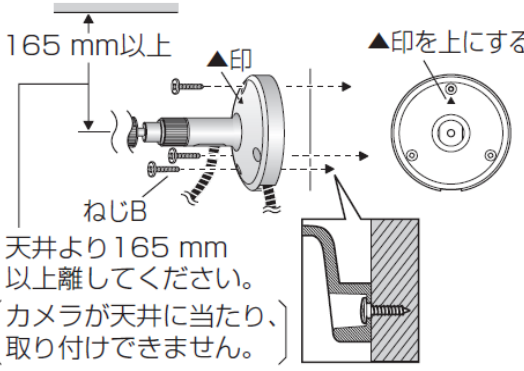
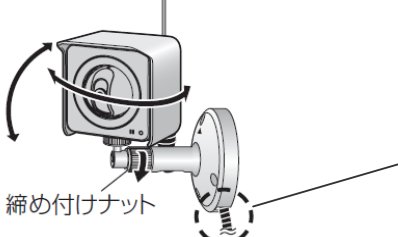
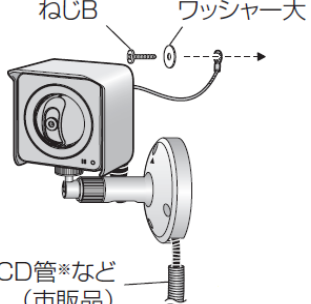
【②三脚に取り付けるとき】

No.	イラスト図	作業手順
1		カメラ本体の三脚取付口に三脚側のねじをセットし、固定する。

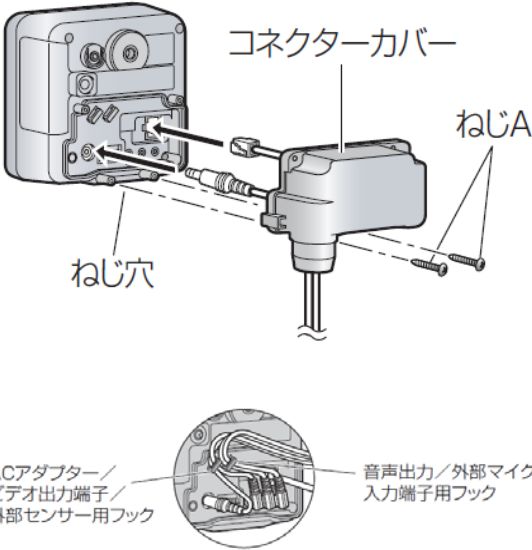
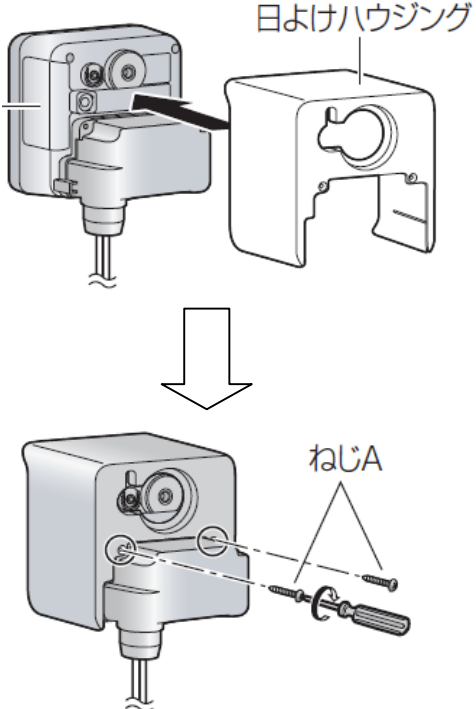
【③天井に取り付けるとき】

No.	イラスト図	作業手順
1	 ワッシャー小 ねじA 安全ワイヤー	安全ワイヤー(付属品)をワッシャー小(付属品)とねじA(付属品)で取り付ける。
2	 締め付けナット スタンド取付口	天井に取り付ける。 スタンドの締め付けナットをゆるめて、カメラを取り付ける。
3	 ねじB	ねじB(付属品)でスタンドを取り付ける。
3	 締め付けナット	カメラの向き・角度を調整して、スタンドの締め付けナットで確実に固定する。 ※ ケーブルに自己融着テープが巻かれている部分がスタンドの外に出ていて、CD管など(市販品)の中に入っていることを確認する。
4	 CD管※など(市販品) ワッシャー大 ねじB	安全ワイヤーをたるませて、ワッシャー大(付属品)とねじB(付属品)で取り付ける。 ※ CD管など(市販品)の中に水が入らないように入り口を防水処理をする。

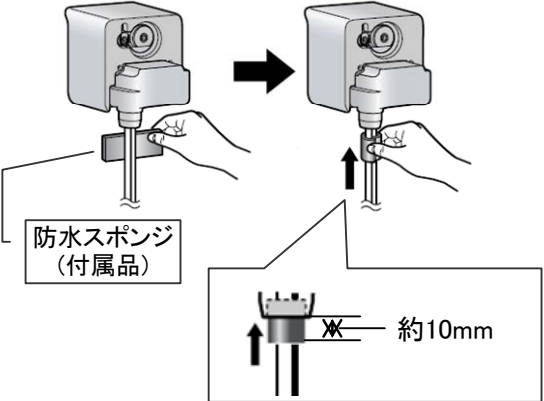
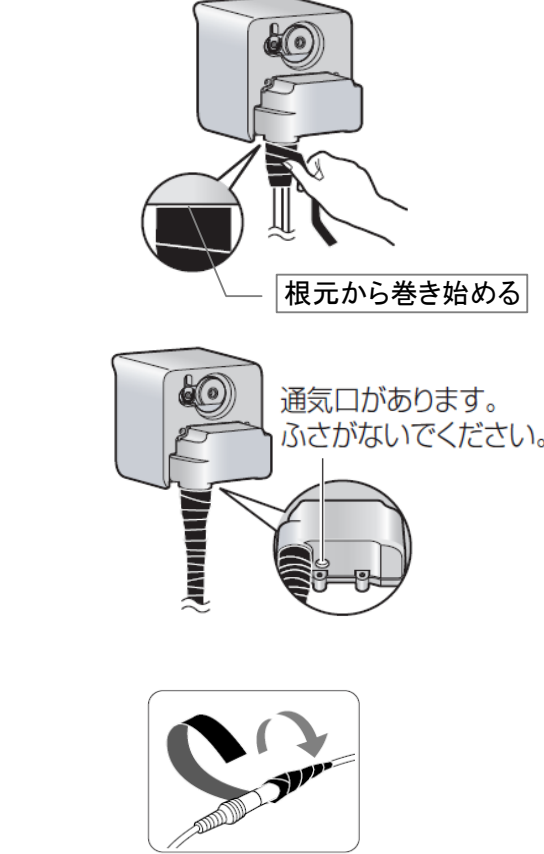
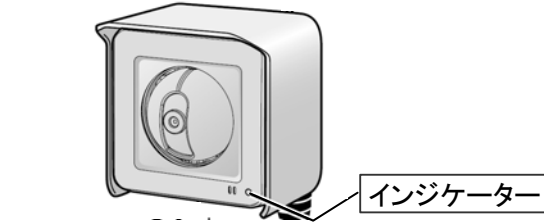
【④壁に取り付けるとき】

No.	イラスト図	作業手順
1	 安全ワイヤー ワッシャー小 ねじA	安全ワイヤー(付属品)をワッシャー小(付属品)とねじA(付属品)で取り付ける。
2	 スタンドおよび三脚取付口 インジケータ 締め付けナット	壁に取り付ける。 スタンドの締め付けナットをゆるめて、カメラを取り付ける。 ※カメラ背面のスタンド取付口に 取り付けることもできます。
3	 165 mm以上 ▲印 ▲印を上にする ねじB 天井より165 mm 以上離してください。 〔カメラが天井に当たり、 取り付けできません。〕	ねじB(付属品)でスタンドを取り付ける。 ※ 壁にスタンドを取り付ける場合は▲印が 上にくるようにする。
3	 締め付けナット	カメラの向き・角度を調整して、スタンドの締め付けナットで確実に固定する。 ※ ケーブルに自己融着テープが巻かれている 部分がスタンドの外に出ていて、 CD管など(市販品)の中に入っていることを 確認する。
4	 ねじB ワッシャー大 CD管※など (市販品)	安全ワイヤーをたるませて、ワッシャー大(付属品)とねじB(付属品)で取り付ける。 ※ CD管など(市販品)の中に水が入らないように 入り口を防水処理をする。

以下は、BB-SW175/172/174W の例を示す。

お願い	防水処理を行うには、あらかじめ AC アダプターのコード、イーサネットケーブルなどを市販の CD 管などに通しておく必要があります。	
No.	イラスト図	作業手順
1		ACアダプターのコード、イーサネットケーブルなどの必要なケーブル類を、コネクターカバー(付属品)に通してカメラに接続する。 ①ケーブル類をフックに通す。 ②ねじA(付属品)を取り付ける。 ケーブル類がコネクターカバーに噛みこまないことを確認してねじ締めを行う。
2		日よけハウジング(付属品)を取り付ける。 ①ねじA(付属品)を取り付ける。

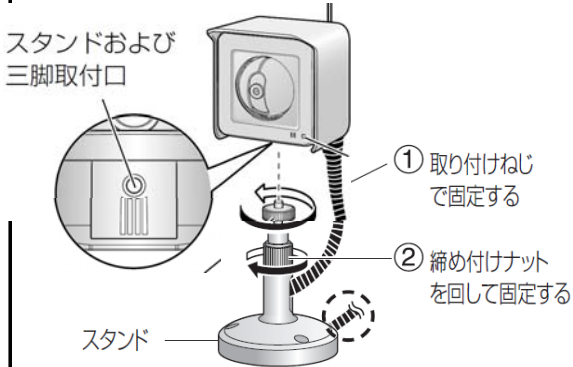
※

No	イラスト図	作業手順
3	 防水スポンジ (付属品) 約10mm	防水処理を行う。 防水スポンジ(付属品)をケーブル類に巻き付け、コネクターカバーの出口から防水スポンジが約10mmでる状態まで押し込む。
4	 根元から巻き始める 通気口があります。 ふさがないでください。	自己融着テープ(付属品)をコネクターカバーの出口から約20cmの長さまでケーブルを巻く。 (三脚に取り付けるときは、三脚の高さに合わせて適当な長さまでケーブルを巻く。) ※1 防水スポンジの部分は特にしっかりと(3～4回)巻く。 ※2 ケーブルを巻くときは、テープを2倍の長さまで引き伸ばして、重ねて巻く。 延長コードを使用する時は、延長コードの接続部分も自己融着テープを巻く。
5	 インジケーター	ACアダプターのコードをAC電源に、イーサネットケーブルをパソコンに接続し、インジケーターが緑色に点灯していることを確認してください。

設置は、下記の4通りの中から選択してください。

- ⑨ スタンドに取り付ける
- ⑩ 三脚に取り付ける
- ⑪ 天井に取り付ける
- ⑫ 壁に取り付ける

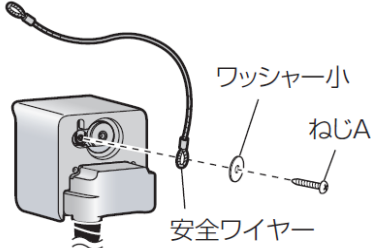
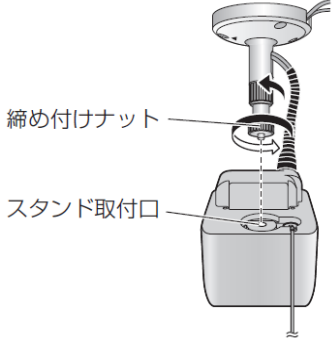
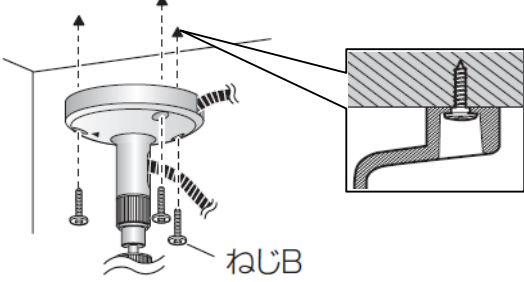
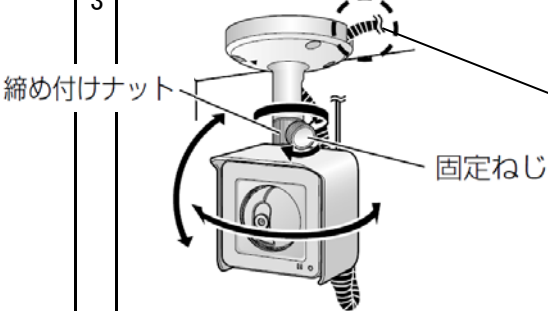
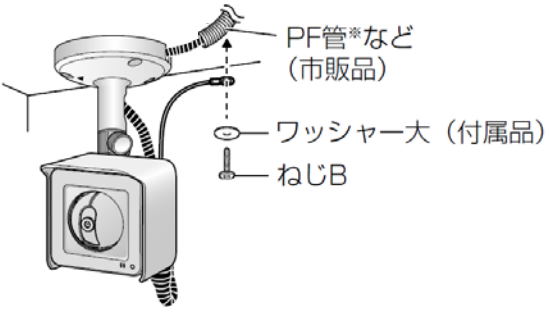
【①スタンドに取り付けるとき】

No.	イラスト図	作業手順
1		①取り付けねじでカメラとスタンドを固定する。 ②締め付けナットを回して、スタンドの向きを固定する。

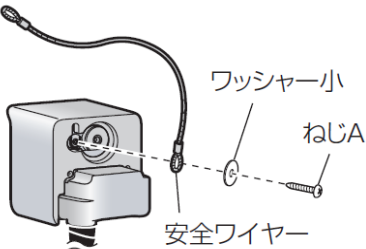
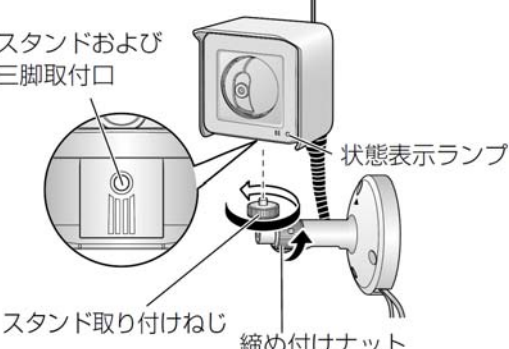
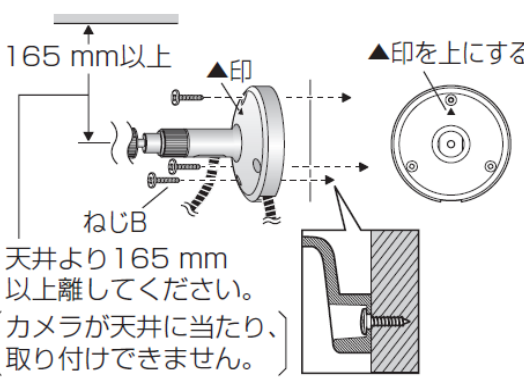
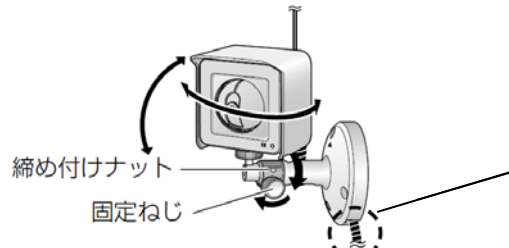
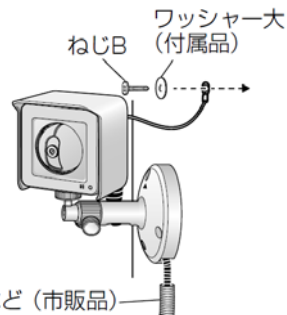
【②三脚に取り付けるとき】

No.	イラスト図	作業手順
1		カメラ本体の三脚取付口に三脚側のねじをセットし、固定する。

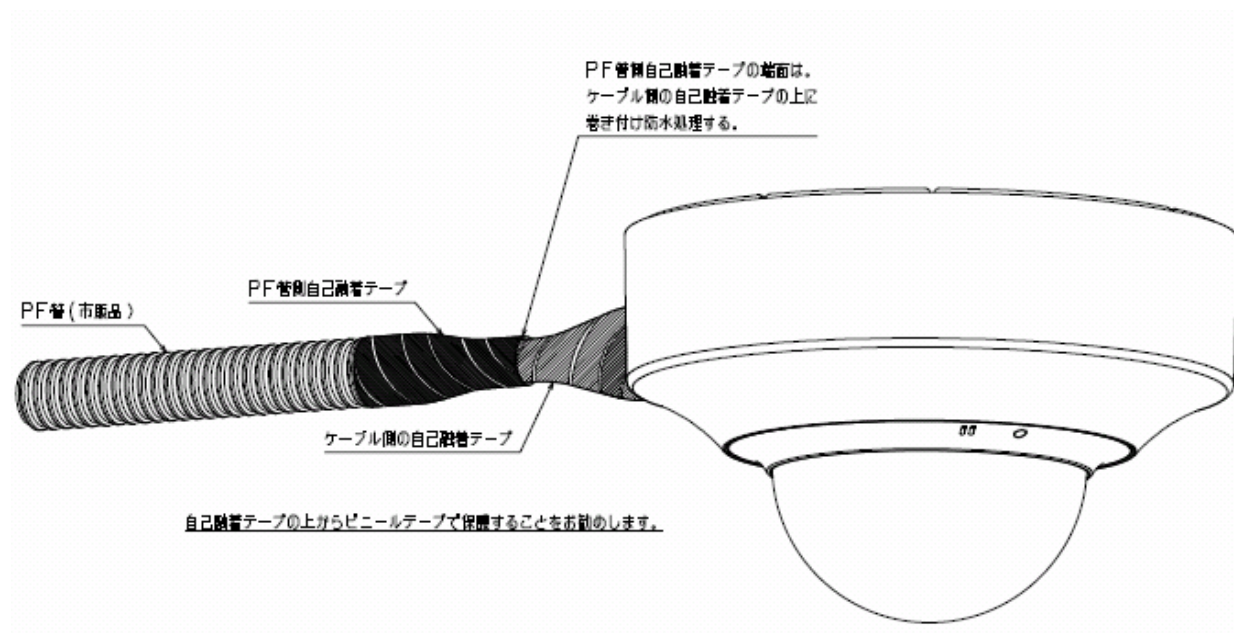
【③天井に取り付けるとき】

No.	イラスト	作業手順
1	 ワッシャー小 ねじA 安全ワイヤー	安全ワイヤー(付属品)をワッシャー小(付属品)とねじA(付属品)で取り付ける。
2	 締め付けナット スタンド取付口	天井に取り付ける。 スタンドの締め付けナットをゆるめて、カメラを取り付ける。
3	 ねじB	ねじB(付属品)でスタンドを取り付ける。
3	 締め付けナット 固定ねじ	カメラの向き・角度を調整して、スタンドの締め付けナットで確実に固定する。 ※ ケーブルに自己融着テープが巻かれている部分がスタンドの外に出ていて、CD管など(市販品)の中に入っていることを確認する。
4	 PF管*など(市販品) ワッシャー大(付属品) ねじB	安全ワイヤーをたるませて、ワッシャー大(付属品)とねじB(付属品)で取り付ける。 ※ PF管など(市販品)の中に水が入らないように入り口を防水処理をする。

【④壁に取り付けるとき】

No.	イラスト図	作業手順
1	 安全ワイヤー ワッシャー小 ねじA	安全ワイヤー(付属品)をワッシャー小(付属品)とねじA(付属品)で取り付ける。
2	 スタンドおよび三脚取付口 状態表示ランプ スタンド取り付けねじ 締め付けナット	壁に取り付ける。 スタンドの締め付けナットをゆるめて、カメラを取り付ける。 ※カメラ背面のスタンド取付口に 取り付けることもできます。
3	 165 mm以上 ▲印 ▲印を上にする ねじB 天井より165 mm 以上離してください。 〔カメラが天井に当たり、 取り付けできません。〕	ねじB(付属品)でスタンドを取り付ける。 ※ 壁にスタンドを取り付ける場合は▲印が 上にくるようにする。
3	 締め付けナット 固定ねじ	カメラの向き・角度を調整して、スタンドの締め付けナットで確実に固定する。 ※ ケーブルに自己融着テープが巻かれている部分がスタンドの外に出ていて、CD管など(市販品)の中に入っていることを確認する。
4	 ねじB ワッシャー大(付属品) PF管*など(市販品)	安全ワイヤーをたるませて、ワッシャー大(付属品)とねじB(付属品)で取り付ける。 ※ PF管など(市販品)の中に水が入らないように入りを防水処理をする。

BB-HCM547 屋外設置時、天井に穴をあけずに配線したいときの、配線の防水処理方法

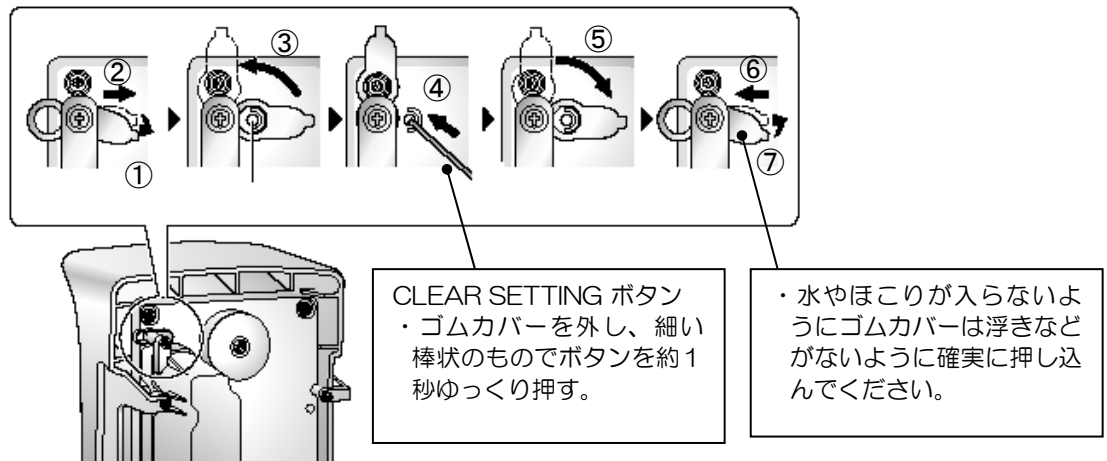


カメラの取外し及び再取付にあたっての注意事項

(KX-HCM130/170)

① 工場出荷値に戻す場合

サービスメンテナンス等で CLEAR SETTING ボタンを押して、工場出荷値に戻す場合（下記参照）は、下記の手順に基づいて作業をおこなってください。



工場出荷値に戻す

設定した値やパスワードは CLEAR SETTING ボタンを押すことにより、簡単に工場出荷値に戻すことができます。

ユーザー名やパスワードを忘れて、カメラにアクセスできなくなったときなどに、ご使用ください。

- ・ 電源が入っているときに CLEAR SETTING ボタンを約1秒押しつづけてください。
 - ・ インジケーターが以下の動作をします。
 - ①オレンジ色で2回点滅⇒②消灯（約15秒間）⇒③緑色で点滅（約10秒間）⇒④オレンジ色で点灯（約10秒間）⇒⑤緑色で点灯（約5秒間）⇒⑥緑色で点滅（約25秒間）⇒⑦緑色で点灯
- 設定した内容やパスワードは、消去され、工場出荷値に戻ります。
- ・ インジケーターが点灯状態になるまで、決して電源を切らないでください。

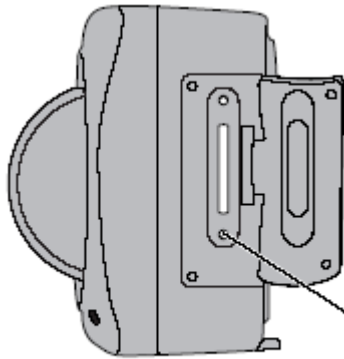
② 修理等でカメラを取り外す場合

- ・ 必ず AC アダプターをコンセントから抜いた上で、カメラを取り外してください。
- ・ カメラを取り外した後のケーブル類（AC アダプターの電源コード、Ethernet ケーブル等）は、ぬらさないように保護してください。

(BB-HCM331/371/531/735)

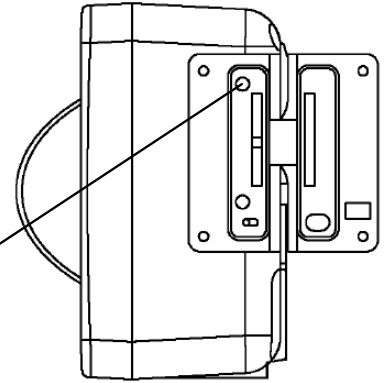
① 工場出荷値に戻す場合

サービスメンテナンス等で CLEAR SETTING ボタンを押して、工場出荷値に戻す場合（下記参照）は、下記の手順に基づいて作業をおこなってください。



(BB-HCM331/371)

CLEAR SETTINGボタン
(ペンなど、先端のとがったもので
ボタンを押す)



(BB-HCM531/735)

工場出荷値に戻す

設定した値やパスワードは CLEAR SETTING ボタンを押すことにより、工場出荷値に戻すことができます。

ユーザー名やパスワードを忘れて、カメラにアクセスできなくなったときなどに、ご使用ください。

ただし、BB-HCM371 の場合、無線 LAN 設定も工場出荷値に戻り、無線で接続できなくなります。

その場合は、再度有線で接続したうえで、無線 LAN 設定を行ってください。

- 電源が入っているときに CLEAR SETTING ボタンを約 1 秒押しつづけてください。
- インジケーターが以下の動作をします。
オレンジに点滅⇒消灯（5 秒間）
設定した内容やパスワードは、消去され、工場出荷値に戻ります。
- 工場出荷値に戻す作業は、約 1 分かかりますので、その間は決して電源を切らないでください。
- 日よけハウジングをはずしてから CLEAR SETTING ボタンを押してください。

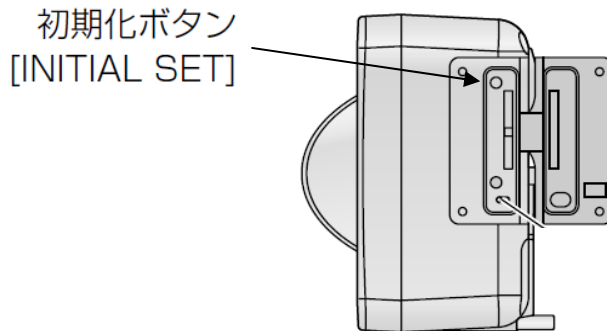
② 修理等でカメラを取り外す場合

- 必ず AC アダプターをコンセントから抜いた上で、カメラを取り外してください。
- カメラを取り外した後のケーブル類（AC アダプターの電源コード、Ethernet ケーブル等）は、ぬらさないように保護してください。

(BB-SW175/172)

① 工場出荷値に戻す場合

サービスメンテナンス等で初期化ボタンを押して、工場出荷値に戻す場合（下記参照）は、下記の手順に基づいて作業をおこなってください。



本機の電源を切り、初期化ボタンを押しながら本機の電源を入れてそのまま初期化ボタンを5秒間押し続けてください。本機が起動して、ネットワーク設定データを含む設定が初期化されます。状態表示ランプの点滅（橙）が消灯したら、初期化終了です。必要に応じて事前に設定データをメモなどに書き写しておくことをお勧めします。ただし、プリセットポジションの内容、HTTPSで使用するCRT鍵は初期化されません。

⚠ 重要

- 初期化中は電源を切らないでください。正しく初期化されない場合や故障の原因になる場合があります。

② 修理等でカメラを取り外す場合

- 必ず AC アダプター／Ethernet ケーブルをコンセントから抜いた上で、カメラを取り外してください。
- カメラを取り外した後のケーブル類（AC アダプターの電源コード、Ethernet ケーブル等）は、ぬらさないように保護してください。

5. I/O コネクタについて

I/O コネクタピンの説明、適合するケーブル仕様、コネクタケーブルの取り外し方、コネクタ接続時の注意事項は、『Panasonic ネットワークカメラ用外付けセンサー取付マニュアル』を参照ください。

7. 屋外設置時の推奨部品

【屋外に電源コンセントを設けてACアダプターを接続する場合】

① 屋外用電源ボックス



メーカー名：パナソニック（株）
商品名：フリーボックス（屋外用）
品番：BCD7162913

外形寸法：縦 295mm×横 165mm×深さ 130mm

（使用上の注意事項）

- 本ボックスの防塵・防水の保護等級はIP43です。防水形ではありませんので、はげしい風雨の後等は点検をお願いします。

IP43の保護等級について

防塵性（レベル4）：直径または、厚さ 1mm 以上の固形異物の侵入に対して保護されている。

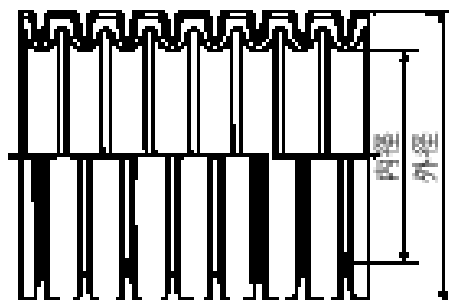
防水性（レベル3）：鉛直から 60° の範囲の降雨によって有害な影響を受けない。

- 電線を伝わって雨水が侵入する場合がありますので、電線管配線などの防水施工をおこなってください。
- カバーは、確実に締めてご使用ください。
- 直射日光の当たる場所への設置は避けてください。

【屋外設置時の電源コード、LAN ケーブル類の防水処理部材】

（KX-HCM130/170、
BB-HCM531/735、
BB-SW175/172/174W 用）

② パナフレキ



メーカー名：パナソニック（株）
商品名：パナフレキ
品番：DM722N
DM722SR

呼び：22
外径：φ30.5
内径：φ23.8
1巻の長さ：50m

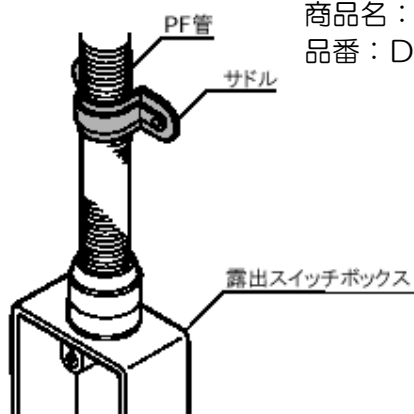
③ 速結コネクタ



メーカー名：パナソニック（株）
商品名：速結コネクタ
品番：DMP 2 2 K

④ サドル

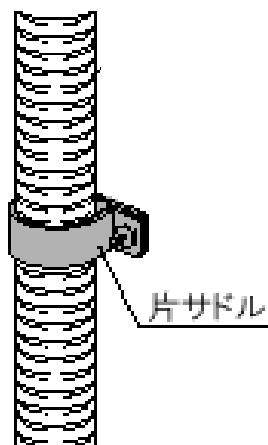
露出配管時の管の固定に使用。



メーカー名：パナソニック（株）
商品名：サドル
品番：DM 3 9 2 2

⑤ 片サドル

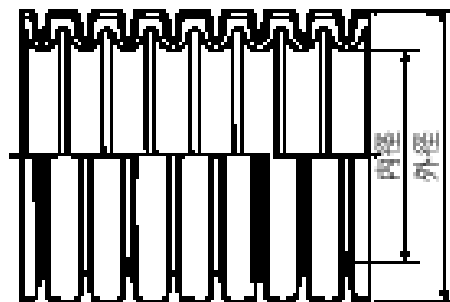
外周巻き付け式のサドル。



メーカー名：パナソニック（株）
商品名：片サドル
品番：DMP 2 2 L

【屋外設置時の電源コード、LAN ケーブル類の防水処理部材】（BB-HCM331/371 用）

① パナフレキ



メーカー名：パナソニック（株）
商品名：パナフレキ
品番：DM728N
DM728SR

呼び：28
外径：φ36.5
内径：φ28
1巻の長さ：30m

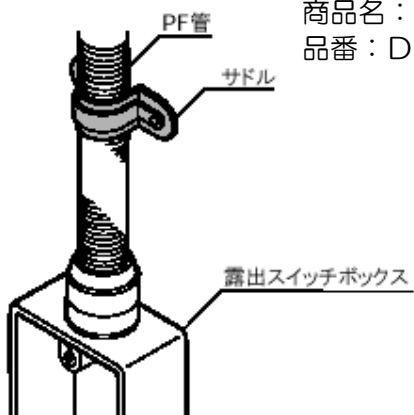
② 連結コネクタ



メーカー名：パナソニック（株）
商品名：連結コネクタ
品番：DMP28K

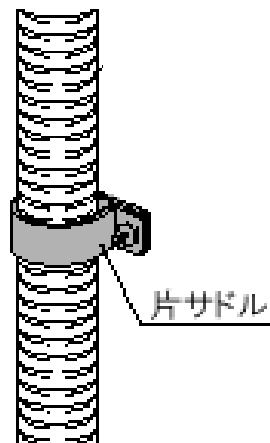
③ サドル

露出配管時の管の固定に使用。



メーカー名：パナソニック（株）
商品名：サドル
品番：DM3928

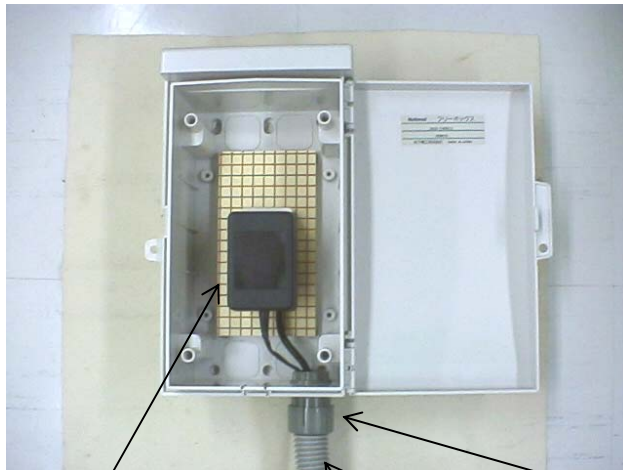
- ④ 片サドル
外周巻き付け式のサドル。



メーカー名：パナソニック（株）
商品名：片サドル
品番：DMP 28 L

8. 屋外設置時の推奨部品を用いた設置例

屋外用電源ボックスに AC アダプターを組み込んだ写真

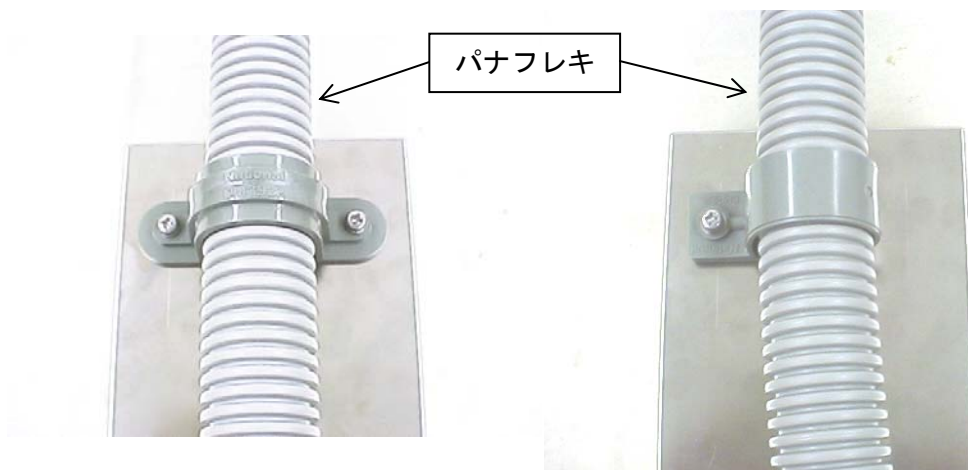


AC アダプター

パナフレキ

速結コネクター

パナフレキをサドル部品で固定した写真

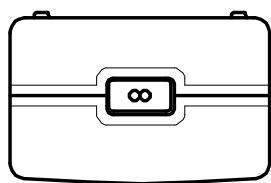
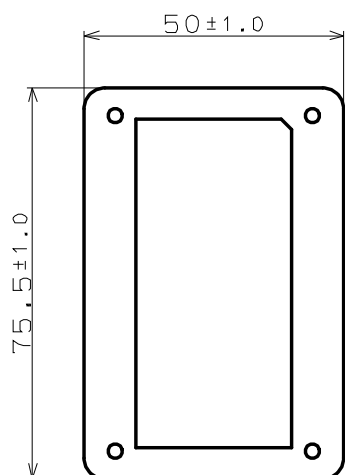
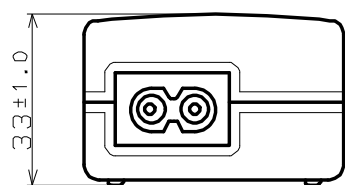


(KX-HCM130/170 用)

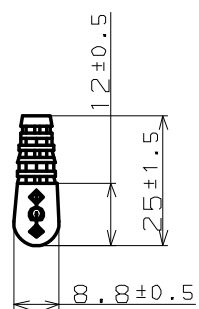
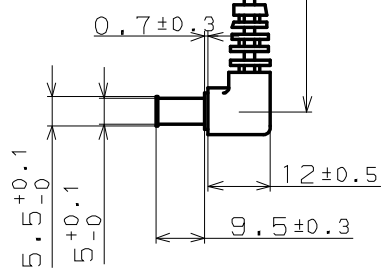
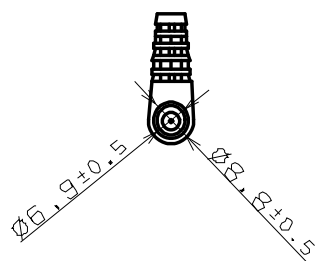


AC アダプター質量 : 670g

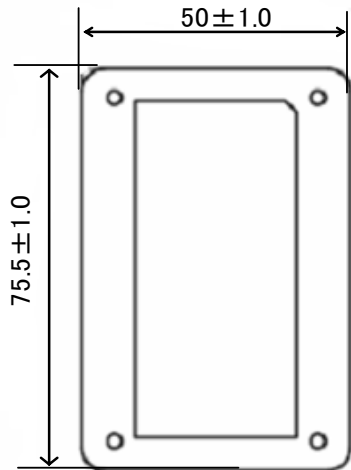
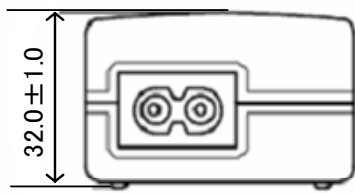
(BB-HCM331/371 用)



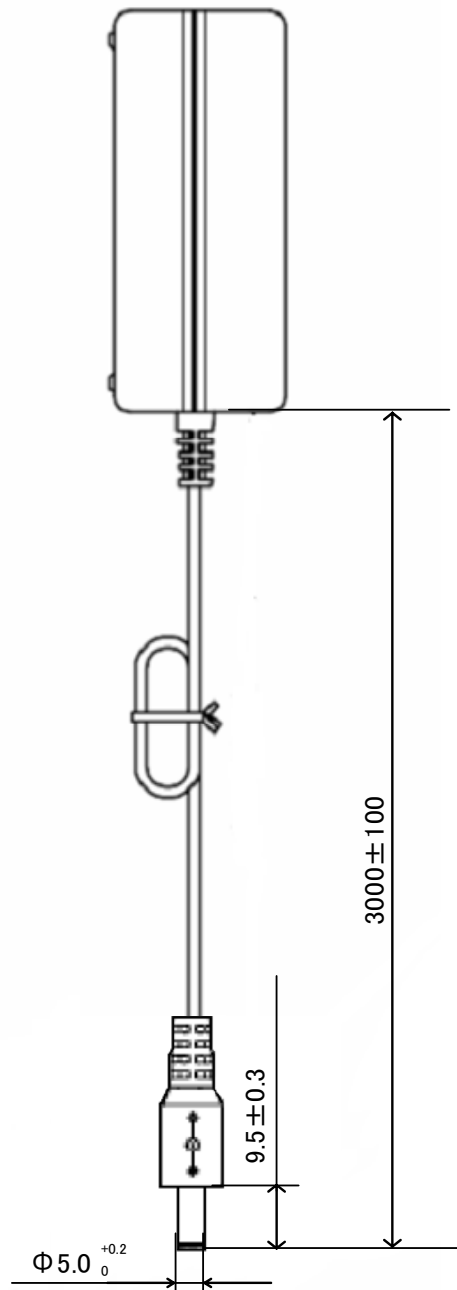
AC アダプター質量 : 240g



(BB-HCM531 用)



AC アダプター質量 : 240g

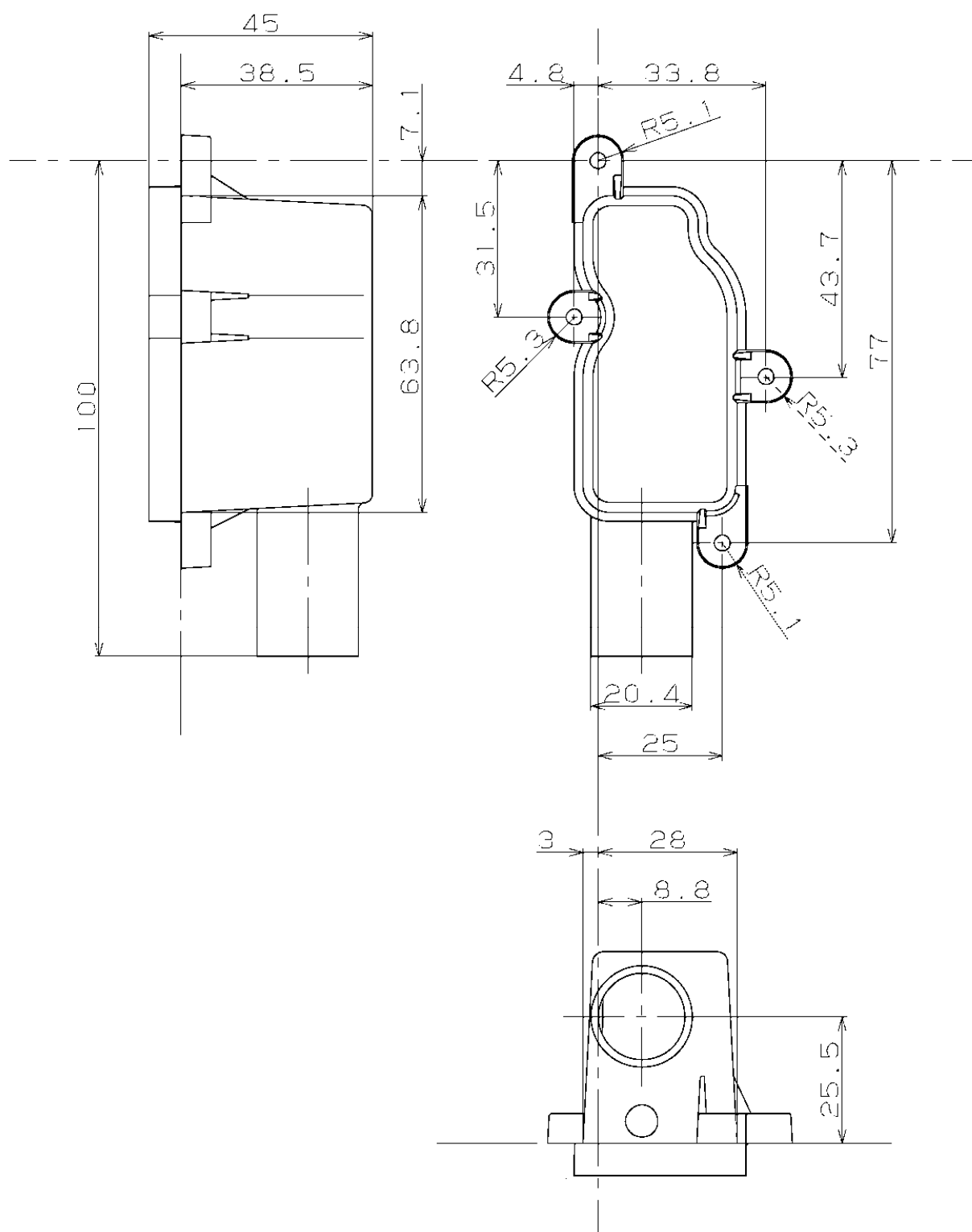


10. 製品外形図

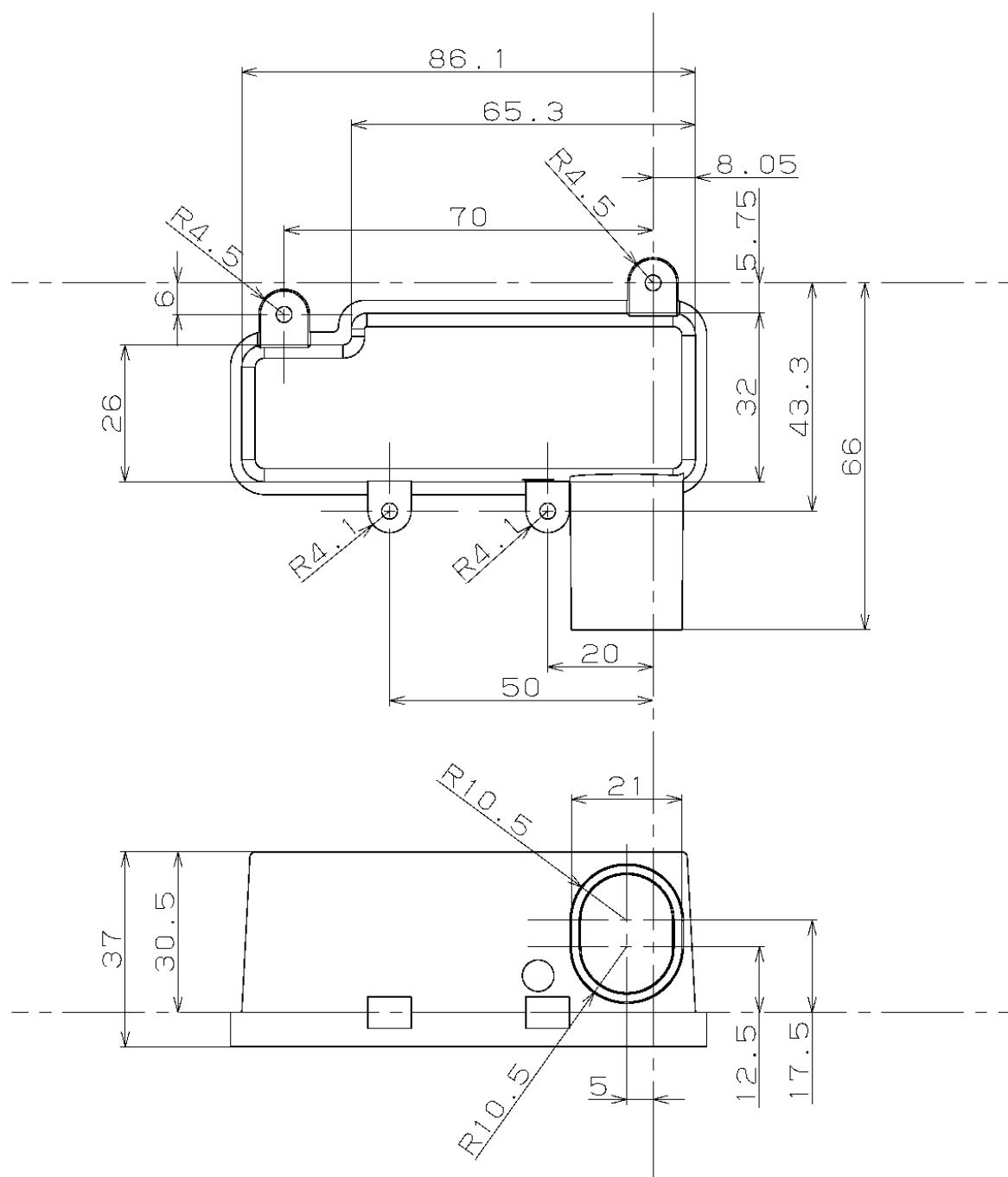
KX-HCM130 (別紙図面参照)
KX-HCM170 (別紙図面参照)
BB-HCM331 (別紙図面参照)
BB-HCM371 (別紙図面参照)
BB-HCM531 (別紙図面参照)

BB-HCM735 (別紙図面参照)
BB-SW175 (別紙図面参照)
BB-SW172 (別紙図面参照)
BB-SW174W (別紙図面参照)

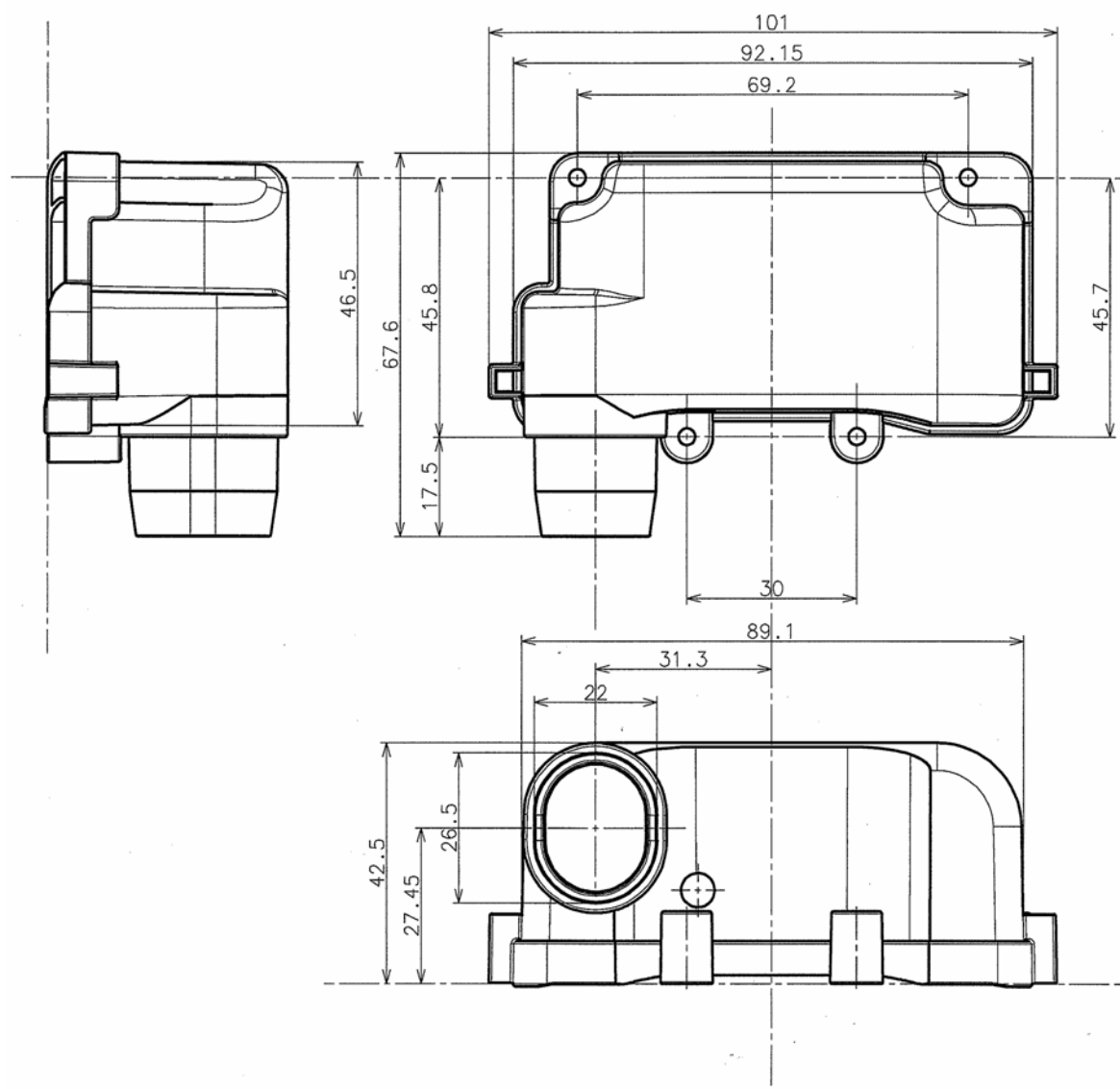
11. コネクターカバー外形図 (KX-HCM130/170用)



(BB-HCM331/371 用)



(BB-HCM531/735 用)



(BB-SW175/172/174W用)

